

夢の舞台で美しい歌声を披露 「東京ディズニーランド」「国民文化祭」に初出場

10月13日、上三川少年少女合唱団は、「東京ディズニーランド」の舞台上、歌声を披露しました。全国の吹奏楽団や合唱団等が応募する狭き門を、3回目の挑戦で見事合格。美しいハーモニーと、趣向をこらしたパフォーマンスで、憧れのキャスト体験をしました。

また、25日には、静岡で開かれた「国民文化祭」へ、栃木県から唯一の出場。オーケストラの演奏による合同演奏に参加したり、貴重な体験をしました。



東京ディズニーランドのステージで



国民文化祭のステージで



東京ディズニーランドのトロフィーを持って

下水道事業をPR 下水道フェスティバル

10月17日、栃木県県央浄化センターで、下水道フェスティバルが開催されました。

普段使用している下水道の仕組みについての説明や、ミニSLへの乗車体験。また、敷地内で育てられたサツマイモ掘りなどのイベントが実施されました。

秋晴れのもと参加者たちは、貴重な体験ができました。



水質検査の体験をする参加者



キレイに飾り付けできました

自分好みに楽しく飾り付け 上三川いきいきプラザでデコスweets制作

10月14日、上三川いきいきプラザ2階児童館内の創作室で、デコスweets教室が行われました。

講師の今村貴美子さんの指導のもと、参加者それぞれのイメージで飾り付けをしていきました。

24名の参加者たちはオンリーワンのデコスweetsを作ろうと、とても楽しそうに制作に取り組んでいました。



オープニングの明治中学校吹奏楽部の演奏

文化の薫り高いまちづくりを目指して 第45回上三川町文化祭

10月23日から25日の3日間、中央公民館と体育センターで上三川町文化祭が開催されました。

中央公民館でのオープニングセレモニーでは、明治中学校吹奏楽部による演奏で祭りが開幕。民謡や舞踊など日頃の練習の成果が披露されました。

また、体育センターでは絵画や写真、ふくべ細工やパッチワークなどの作品が展示され、会場に訪れた人の目を楽しませていました。



細かい細工が見事なふくべ細工



コールゆうがおの美しい歌声



子どもたちの自由な発想に感心

自由で大胆な生け花を展示 町民ホール一般開放事業

10月14日から18日の5日間、「生け花こども教室作品展」が、役場町民ホールで開催されました。

今回の作品展は、上三川小学校学童クラブの19人が、町文化協会華道部の先生方に手ほどきを受け、作品を展示しました。

町では、地域の芸術・文化活動の振興や各種情報提供の場として、町民ホールを無料開放しています。

旬の味覚を味わおう！

上三川小学校で収穫祭と上小地区社協まつり

10月28日、上三川小学校校庭で、小学校の収穫祭と上小地区社協まつりが合同で開催されました。

PTAや児童、そして児童の祖父母たちがレクリエーションに参加した後、焼きサンマや焼き芋を一緒に食べるなど、秋の味覚を楽しみながら交流を深めました。

炭火でサツマイモとサンマが焼かれ、食欲をそそる香りが会場いっぱいに漂いました。



上手に焼けたかな？

身近な自然と歴史遺産を満喫！ 上神主・茂原官衙遺跡で里山フェス

10月31日、上神主・茂原官衙遺跡振興会の主催で里山フェスタ・イン・上神主・茂原官衙遺跡が開催されました。

参加者は遺跡を見学後、遺跡内に広がる里山でネイチャーゲームを楽しんだほか、隣接した畑で芋掘りも行い、秋の一日を過ごしました。



秋空のもと、自然にふれあいました



エイッ！ ナイスショット！

一緒にパークゴルフを楽しみましょう パークゴルフ初心者講習会を開催

10月14日、田川ふれあい公園で、町パークゴルフ協会主催の初心者講習会が行われました。

初心者の参加者は21名、最初にルールやマナーについて講義を受けました。その後、協会の指導員やアドバイザーたちの指導のもと、実際にクラブを持ってプレーしました。

秋晴れのもと、44名の参加者は和気あいあいとパークゴルフを楽しみました。

上三川の歴史を石碑に刻んで 長泉寺で石碑の除幕式

11月1日、長泉寺で、室町時代から安土桃山時代にかけて、上三川城主であり、同寺を創建した今泉家の家譜を記した石碑の除幕式が行われました。

石碑は高さ約2.5m、幅約3mで、先祖の供養とともに城の歴史を多くの人に知ってもらおうと、今泉家当主の今泉淳さんが建立しました。

この日は檀家など関係者ら約100人が集まり、焼香などを行い建立を祝いました。



おごそかに行われた除幕式



戦争体験を語る稲葉さん

もう2度と戦争を起こさないために 稲葉一男氏が戦争体験語る

10月15日、中央公民館大ホールで、稲葉一男さんが戦争体験を語られました。

稲葉さんは、太平洋戦争に召集され、フィリピンのセブ島に配属、終戦となり九死に一生を得て帰国しました。

戦友の冥福を祈りながら「戦争は2度と起こしてはいけない」と当時のすさまじさを交え、語ってくださいました。



装備品のチェックを受ける消防団員

もしもの時の火災に備えて 第2回消防団機械器具置場管理調査

11月1日、第2回機械器具置場管理調査が行われました。石橋地区消防組合上三川分署員の協力の下、機械器具置場（消防団詰所）の管理状態や、自動車に積載されているポンプ性能検査・装備品の整備状況などを確認しました。

これから乾燥する時期に入り、火災が多くなる季節を迎え、消防団員たちは真剣な表情で検査を受けていました。

上三川町婦人防火クラブが上位独占 第33回消火競技大会

10月21日、下野市国分寺尼寺グラウンドで、第33回消火競技大会が開催されました。この大会は、消火器による消火技術と消火スピードを競うもので、消火技術の向上と、火災による災害を最小限にとどめるために行われています。

女性防火クラブの部では、上三川町婦人防火クラブより出場の3チームが優勝、準優勝、第3位となり保安協会の部では、日産自動車(株)栃木工場より出場の2チームが優勝、第3位となりました。



消火競技大会で入賞した皆さん(女性防火クラブの部)



消火競技大会で入賞した皆さん(保安協会の部)

県警本部長・県交通安全協会会長表彰

10月23日、宇都宮市文化会館で、財団法人栃木県交通安全協会創立60周年記念式典・交通安全功労者等表彰式が開催され、交通安全功労者として青柳成男さんが表彰されました。



青柳成男さん

交通事故防止に関する作文で 最優秀賞

広く県民の交通安全意識の高揚を図るために、募集された「平成21年度交通事故防止に関する作文」で明治中学校3年生の佐藤優乃介くんの作文が、最優秀賞に選ばれました。



佐藤優乃介くん

第32回栃木県少年の主張発表県大会で 最優秀賞

9月18日、とちぎ男女共同参画センターパルティホールで行われた、「第32回栃木県少年の主張発表県大会」で明治中3年生の菅又拓実くんが、最優秀賞に選ばれました。



菅又拓実くん

明るい街を目指して 東京電力(株)より防犯灯の寄贈

11月2日、東京電力(株)栃木南支社より防犯灯20基が寄贈され、役場応接室で目録の受領式が行われました。

東京電力(株)石田美代司支社長が来庁し「明るい街づくりのために役立ててください。」と目録が手渡されました。東京電力(株)からは、毎年防犯灯を寄贈されており、町の防犯対策に大いに役立たせていただいています。



目録を手渡す東京電力栃木南支社長



秋葉恵子先生の熱心な講話

本の楽しさを子どもたちへ 秋葉恵子さんを招き児童文学講座

とちぎ教育の日の協賛事業として、栃木子どもの本連絡会と図書館の共催で11月4日(水)・11日(水)に図書ボランティア向けの講座「本の楽しさを子どもたちへ」が開催されました。児童文学講座の講師として、また、子どもたちに本の紹介を30年にわたって行っている「せた文庫」主宰の秋葉恵子先生を講師にお招きし、子どもと本との関わりや、大人との物語の受け止め方の違いなどをお話しいただきました。

お互いの活動に活かすために 笠間市赤十字奉仕団との意見交換会

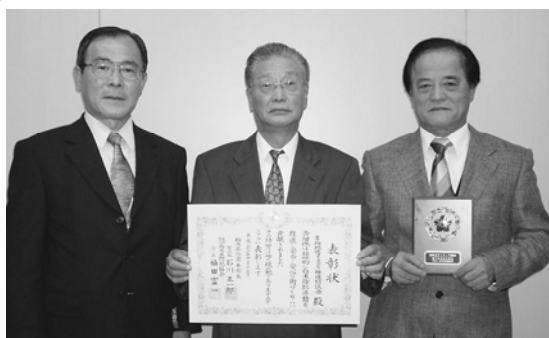
9月16日、茨城県笠間市赤十字奉仕団と上三川町赤十字奉仕団との意見交換会がありました。

本町の高齢者・障がい者スポーツ大会における町赤十字奉仕団の活動が「全国赤十字奉仕団活動事例集」に取り上げられたことに伴い、笠間市赤十字奉仕団が視察に訪れたものです。

活動の内容や奉仕団の理念などについて、活発な意見の交換が行われ、今後の赤十字奉仕活動に意義のある交換会となりました。



地域での独自の活動を発表する両奉仕団



多功地区コミュニティ推進協議会の皆さん

地域安全活動の功績に表彰 県警本部長・県防犯協会長表彰

10月13日、パルティとちぎ男女共同参画センターで第34回地域安全県民のつどいが開催され、多功地区コミュニティ推進協議会が防犯功労ボランティア団体として表彰されました。

日頃から地域安全活動を積極的に実践し、その功績が認められたものです。